



日山忠郎議員

高校再編

山田高校を魅力ある学校に

教育連携を図り活動を支援

質問 県教委から山田高校を、来年度から一学級減の二学級とする案が公表された。このことで、県教委で示す適正規模に満たない高校となる。ついては、次の点について問う。

- ① 山田高校が魅力ある学校となるための町の支援は。
- ② 山田高校を総合学科高校とする構想は考えられないか。

松尾教育長

① 現在実施している町の支援は、スポーツや文化面の活動支援として「スポーツ・文化大会等参加費補助」、広い視野を持つ人材育成のための「オンラインデジタル海外派遣事業」、小・中・高の理解を深めるため「小学校・

いか。



山田高校の文化祭「さいかち祭」の様子。魅力ある学校とするため、町の支援も必要です。

町の考えを聞く

質問

- ① 町民の意見・提言を取り上げる「まちづくり委員会」の具体的な方策は。
- ② 「水産グループ21」以外に後継者の育成支援をどのように進めるのか。

沼崎町長

① まちづくりの将来ビジョンとなる第八次山田町総合発展計画の策定に民意を反映させるためのもの。色々な基礎資料を提供し、意見・提言をいただき基本的計画の素案づくりに

地域活性化

後継者育成をどう進める

若手商工業者の活動を支援

中学校・高等学校教育連携研修会」を実施している。また、来年度は山田高校が創立八十周年を迎

えることから、記念事業に対し可能な支援を行う。② 既に新整備計画で宮古市と釜石市に総合学科高校が設置される計画がある。今後、山田高校として

反映させたい。

- ② 農業後継者の育成には、補助制度を活用し、栽培指導、経営指導に努め、認定農業者・主業型農家の育成を図る。商工業者の後継者育成策としては、山田の魅力発信事業を通じて地域経済を主体的に創造的にリードする人材が育っている。今後も商工会青年部や若手商工業者グループの活動を積極的に支援し後継者の育成に努める。